

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第22週の発生動向

### 今週のトピックス

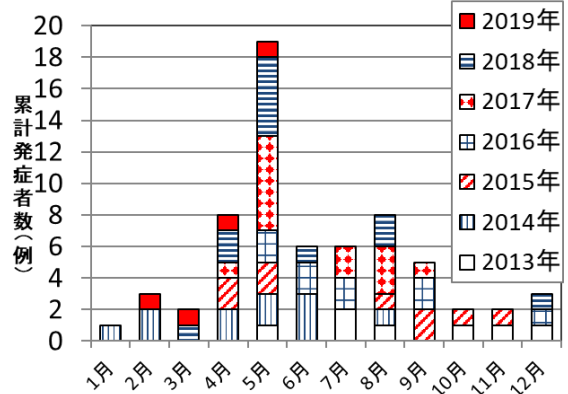
#### 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

(全数報告の感染症) の報告が日南保健所管内からあった。患者は60歳代女性で、発症は5月下旬である。ダニの刺し口は確認出来なかった。県内での報告は今年4例目で、累計65例(平成25年3月届出開始以降)となった。

県内のSFTS 年齢別報告数(届出開始以降)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
1	1	2	3	16	22	15	5

県内のSFTS月別発症者数(届出開始以降)



### 全数報告の感染症 (22週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核 10例。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2例。
- 4類感染症：重症熱性血小板減少症候群 1例。
- 5類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1例、急性脳炎 1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例、梅毒 1例、百日咳 4例。

疾患名	報告保健所	報告数	年齢群					病型・類型	症状
			20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	80歳代		
2類 結核	宮崎市	2例	1				1	無症状病原体保有者	—
	延岡	2例				1	1	肺結核	発熱、食欲低下
	高鍋	6例		1	1	4		無症状病原体保有者	—

疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等	
3類 腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	50歳代	女	—	腹痛、水様性下痢、血便、発熱 O-26(VT1)	
	中央	0~4歳	男	無症状病原体保有者	O-26(VT1)	
4類 重症熱性血小板減少症候群	日南	60歳代	女	—	発熱、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少	
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	宮崎市	60歳代	男	—	肺炎
	急性脳炎	宮崎市	50歳代	男	腸管出血性大腸菌	発熱、意識障害
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	宮崎市	80歳代	女	—	ショック、軟部組織炎
	梅毒	高千穂	40歳代	女	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	梅毒性バラ疹、丘疹性梅毒疹
		宮崎市	5~9歳	男	—	持続する、夜間の咳き込み
百日咳	都城	5~9歳	女	—	持続する咳	
	高鍋	5~9歳	女	—	持続する咳	
		10歳代	男	—	持続する咳	

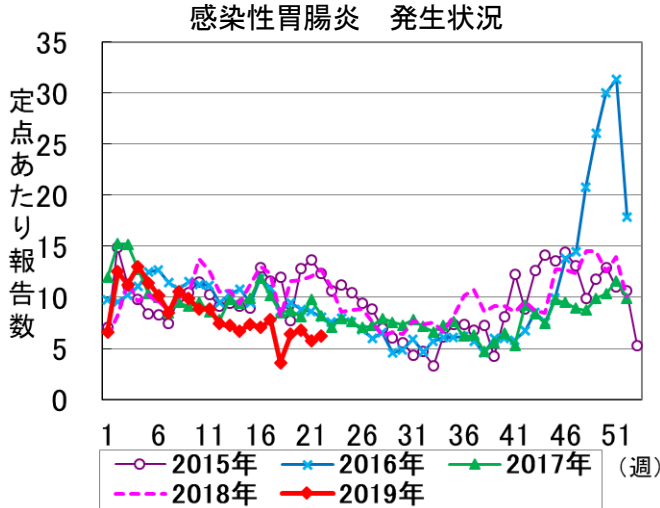
### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は1,005人(定点当たり28.5)で、前週比96%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。

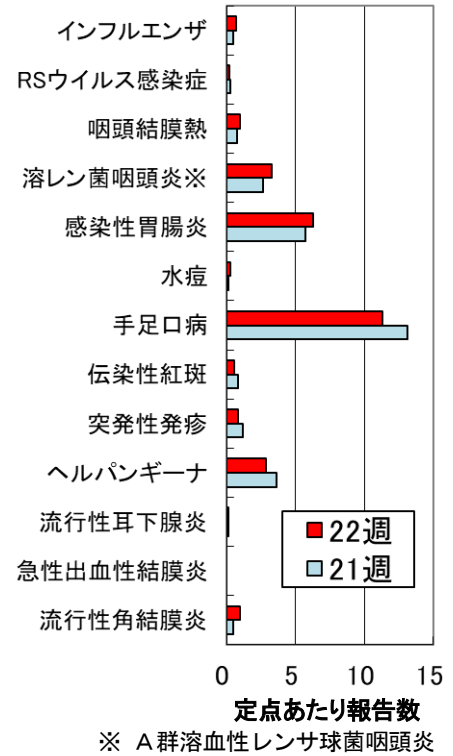
★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【感染性胃腸炎】

報告数は225人(6.3)で、前週比109%と増加しており、例年同時期の定点あたり平均値\*(10.2)の約0.6倍である。高千穂(20.0)、日南(9.3)、中央(9.0)保健所からの報告が多く、年齢群別では1~4歳が全体の約半数を占めている。

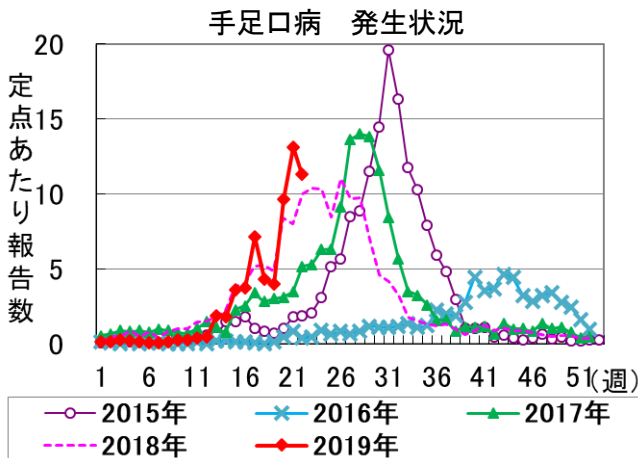


《前週との比較》

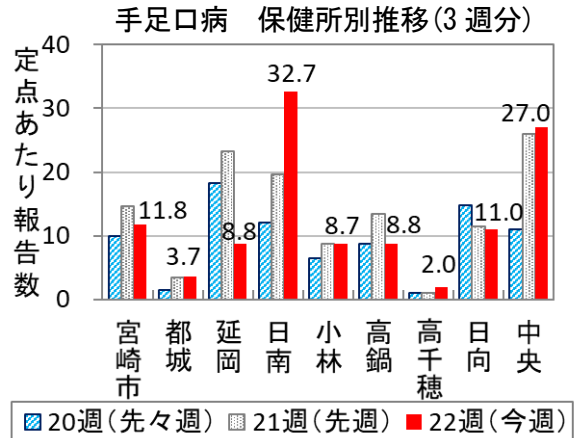


【手足口病】

報告数は407人(11.3)で、前週比86%と減少しており、例年同時期の定点あたり平均値\*(3.9)の約2.9倍である。日南(32.7)、中央(27.0)、宮崎市(11.8)保健所からの報告が多く、年齢群別では1~2歳が全体の約6割を占めている。



\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



★基幹定点からの報告★

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：報告数は2例で宮崎市保健所からの報告であった。いずれも0~4歳で、病原体の群別は不明である。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	手足口病(11.8)
都城	なし
延岡	手足口病(8.8)
日南	手足口病(32.7)、伝染性紅斑(2.0)、ヘルパンギーナ(6.0)
小林	手足口病(8.7)、ヘルパンギーナ(6.0)
高鍋	手足口病(8.8)
高千穂	感染性胃腸炎(20.0)、水痘(1.0)、伝染性紅斑(2.0)
日向	手足口病(11.0)
中央	手足口病(27.0)

＊流行警報レベル開始基準値＊

- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・手足口病(5.0)
- ・伝染性紅斑(2.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)

＊流行注意報レベル基準値＊

- ・水痘(1.0)

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和元年6月3日までに検出）

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
EPEC(OUT:HUT)	40歳代	女	2019.05.08	腸管病原性大腸菌感染症	便	2019.05.20

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
インフルエンザウイルスAH1pdm09	10歳代	男	2019.03.18	インフルエンザA型、39.0℃	咽頭ぬぐい液	2019.05.21
インフルエンザウイルスAH3	0~4歳	女	2019.03.28	インフルエンザA型、39.2℃、 上気道炎（咽頭痛）、 下気道炎（気管支炎）	鼻汁	2019.05.28
インフルエンザウイルスAH3	30歳代	女	2019.03.28	インフルエンザA型、38.6℃、頭痛、 上気道炎（咽頭痛）、 下気道炎（気管支炎）	鼻汁	2019.05.21
インフルエンザウイルスAH3	80歳代	男	2019.04.04	インフルエンザA型、38.0℃、頭痛、 上気道炎（咽頭痛）、 下気道炎（気管支炎）	鼻汁	2019.05.21
インフルエンザウイルスAH3	10歳代	女	2019.04.08	インフルエンザA型、38.8℃、 下気道炎（気管支炎）	咽頭ぬぐい液	2019.05.21
インフルエンザウイルスAH3	0~4歳	女	2019.04.09	インフルエンザA型、38.8℃、 下気道炎（気管支炎）	鼻汁	2019.05.21
インフルエンザウイルスAH3	5~9歳	男	2019.04.22	インフルエンザA型、39.7℃、 下気道炎（気管支炎）	鼻汁	2019.05.21
インフルエンザウイルスAH3	0~4歳	男	2019.04.15	インフルエンザA型、39.9℃、関節痛、 下気道炎（気管支炎）	鼻汁	2019.05.28
インフルエンザウイルスAH3	70歳代	女	2019.04.17	インフルエンザA型、38.8℃、頭痛、 上気道炎（咽頭痛）	鼻汁	2019.05.28
インフルエンザウイルスB （ビクトリア系統）	10歳代	男	2019.04.22	インフルエンザB型、39.7℃、胃腸炎	咽頭ぬぐい液	2019.05.21
コクサッキーウイルスA6型	0~4歳	男	2019.03.30	HFMD、38.9℃、口内炎、丘疹、咳、鼻水	咽頭ぬぐい液	2019.05.23

○手足口病と診断された幼児からコクサッキーウイルス A6 型（CA6）が分離された。手足口病は乳幼児を中心に夏季に流行が見られ、CA6、CA10、CA16、エンテロウイルス 71（EV71）等が主要な原因ウイルスである。昨シーズンは、全国小児科定点報告において、EV71 の発生が最も多く見られたが、徐々に CA6 及び CA16 による発生に移行した。

🇯🇵 全国 2019 年第 21 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 21 週）

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	329 例			
3類感染症	コレラ	1 例	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症 58 例
	腸チフス	1 例			
4類感染症	E 型肝炎	9 例	A 型肝炎	5 例	重症熱性血小板減少症候群 2 例
	チクングニア熱	1 例	つつが虫病	4 例	デング熱 6 例
	日本紅斑熱	7 例	マラリア	1 例	レジオネラ症 25 例
	レプトスピラ症	1 例			
5類感染症	アメーバ赤痢	11 例	ウイルス性肝炎	5 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症 23 例
	急性脳炎	6 例	クリプトスポリジウム症	1 例	クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	12 例	後天性免疫不全症候群	10 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症 8 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	58 例	水痘（入院例）	10 例	梅毒 78 例
	播種性クリプトコックス症	5 例	百日咳	233 例	風しん 44 例
	麻しん	26 例			

## □ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 101%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は咽頭結膜熱と手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザである。

手足口病の報告数は4,868人(1.5)で前週比160%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値\* (0.78)の約2.0倍である。鹿児島県(13.5)、宮崎県(13.1)、福岡県(5.6)からの報告が多く、年齢群別では1歳が全体の約半数を占めている。

伝染性紅斑の報告数は2,608人(0.82)で前週比90%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値\* (0.35)の約2.3倍である。富山県、新潟県(各2.0)、山梨県(1.7)からの報告が多く、年齢群別では3～5歳が全体の約半数を占めている。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

## 宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2019年 第22週(05月27日～06月02日)

疾病名		第21週	第22週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	30	41	1	31			5		4		
	定点当り	0.51	0.69	0.06	3.10	0.00	0.00	1.00	0.00	2.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	10	8	4	1		2		1			
	定点当り	0.28	0.22	0.40	0.17	0.00	0.67	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	27	35	7	4	7	7	1	4		5	
	定点当り	0.75	0.97	0.70	0.67	1.75	2.33	0.33	1.00	0.00	1.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	96	117	39	12	28	7	10	11		6	4
	定点当り	2.67	3.25	3.90	2.00	7.00	2.33	3.33	2.75	0.00	1.50	4.00
感染性胃腸炎	報告数	206	225	33	52	4	28	22	26	20	31	9
	定点当り	5.72	6.25	3.30	8.67	1.00	9.33	7.33	6.50	20.00	7.75	9.00
水痘	報告数	5	9	3	2	1	1			1	1	
	定点当り	0.14	0.25	0.30	0.33	0.25	0.33	0.00	0.00	1.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	473	407	118	22	35	98	26	35	2	44	27
	定点当り	13.14	11.31	11.80	3.67	8.75	32.67	8.67	8.75	2.00	11.00	27.00
伝染性紅斑	報告数	31	19	3	2	6	6			2		
	定点当り	0.86	0.53	0.30	0.33	1.50	2.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	42	30	12	4	6	2	2			4	
	定点当り	1.17	0.83	1.20	0.67	1.50	0.67	0.67	0.00	0.00	1.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	130	102	20	5	20	18	18	4		16	1
	定点当り	3.61	2.83	2.00	0.83	5.00	6.00	6.00	1.00	0.00	4.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	4	4		1	1					1	1
	定点当り	0.11	0.11	0.00	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	3	6	4		2						
	定点当り	0.50	1.00	1.33	0.00	2.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	1	2	2								
	定点当り	0.14	0.29	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

## ●全数把握対象疾患累積報告数(2019年第1週～22週)

2類感染症	結核	79例(10)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4例(2)		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例
	チクングニア熱	1例	つつが虫病	3例
	レジオネラ症	2例		
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	1例
	急性脳炎	1例(1)	クリプトスポリジウム症	1例
	後天性免疫不全症候群	1例	侵襲性肺炎球菌感染症	8例
	破傷風	1例	百日咳	127例(4)
			カルバペネム耐性腸内細菌感染症	4例(1)
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	8例(1)
			梅毒	11例(1)
			麻しん	1例

( )内は今週届出分、再掲